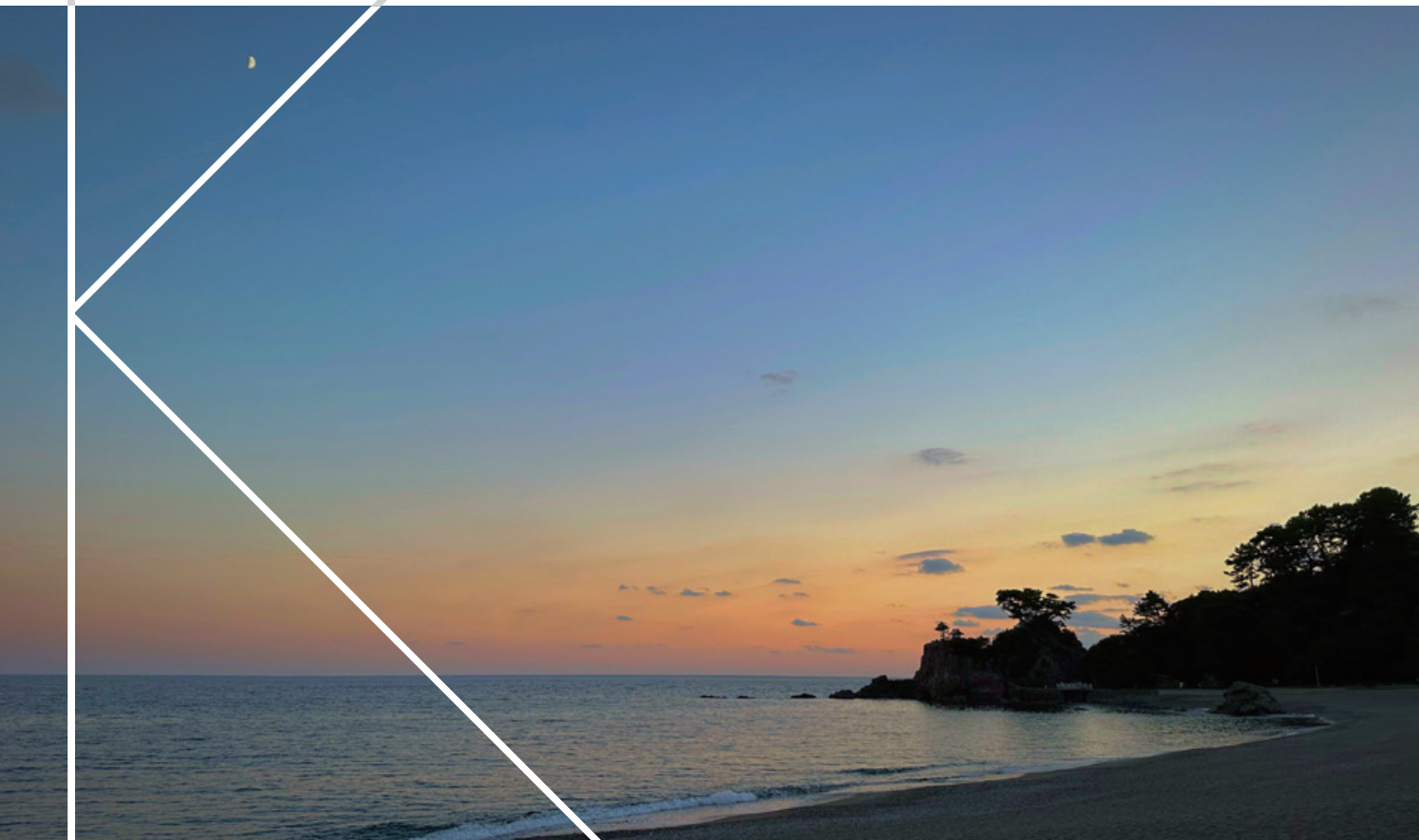


こうぎん Report

第145期 営業の中間ご報告 ミニディスクロージャー誌

2024年4月1日～2024年9月30日



写真：夕暮れの桂浜

CONTENTS

ごあいさつ	2
中期経営計画 『地域とこうぎんの「みらい」 第Ⅰ期：展望の共有』	3
サステナビリティへの取り組み	6
トピックス	9
決算の概要	10
株式の状況	12
ネットワーク	13

PROFILE (2024年9月30日現在)

名称	株式会社 高知銀行 THE BANK OF KOCHI, LTD.	
本店所在地	高知市堺町2番24号	
創立	1930年（昭和5年）1月	
預金等	1兆250億円（譲渡性預金を含む）	
貸出金	7,404億円	
資本金	154億44百万円	
自己資本比率	8.56%（国内基準）	
職員数	728名	
店舗数	本支店 （インターネット専用支店 （ランチ・イン・ランチ方式 による店舗統合後の営業拠点	72店舗 1店舗） 57店舗）

<https://www.kochi-bank.co.jp/>
E-mail: kouhou@kochi-bank.co.jp



皆さまには、日頃より高知銀行への温かいご支援、お引き立てを賜りまして厚くお礼申し上げます。

このたび、2024年度中間期のミニディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧のうえ当行をご理解いただくためのご参考になれば幸いに存じます。

地域経済は、少子高齢化や生産年齢人口の減少などの課題を抱えておりますが、雇用所得環境の改善を背景に消費活動は回復しつつあるなか、デジタル化の進展やサステナビリティへの関心の高まりなどもあり、地域金融機関を取り巻く環境は今後も変化していくことが予想されます。当行は、こうした経営環境に適応し、地域の持続的な発展のために、地域の事業者さまの「人・事業・財」の調和と、地域で暮らす人々のウェルビーイングの向上を目指すことが、重要な課題であると認識しております。

2024年度よりスタートさせた中期経営計画『地域とこうぎんの「みらい」第I期：展望の共有』では、当行が目指す「みらい」を「地域のわくわくが集まる新世代ターミナル」として掲げ、地域と共に「みらい」へ向かうための各種施策を策定し、役職員が一丸となって取り組んでいるところでございます。

引き続き、「ベスト・リージョナル・コラボレーション・バンク」として地域の発展のために、地域と共に最も汗を流す銀行として持続的に発展していくことを目指してまいりますので、今後とも変わらぬご愛顧とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



2024年12月
取締役頭取

海治勝彦

経営理念

熱意

高知銀行は、限らない熱意をもって、地域の発展と暮らしの向上に貢献します。

調和

高知銀行は、調和のとれた経営をもって、お客さまの信頼に応えます。

誠実

高知銀行は、創意と誠実をもって、お客さまに奉仕します。



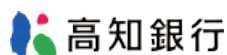
わくわくする「みらい」へ ～地域と共に～

地域とこうぎんの「みらい」 第Ⅰ期：展望の共有

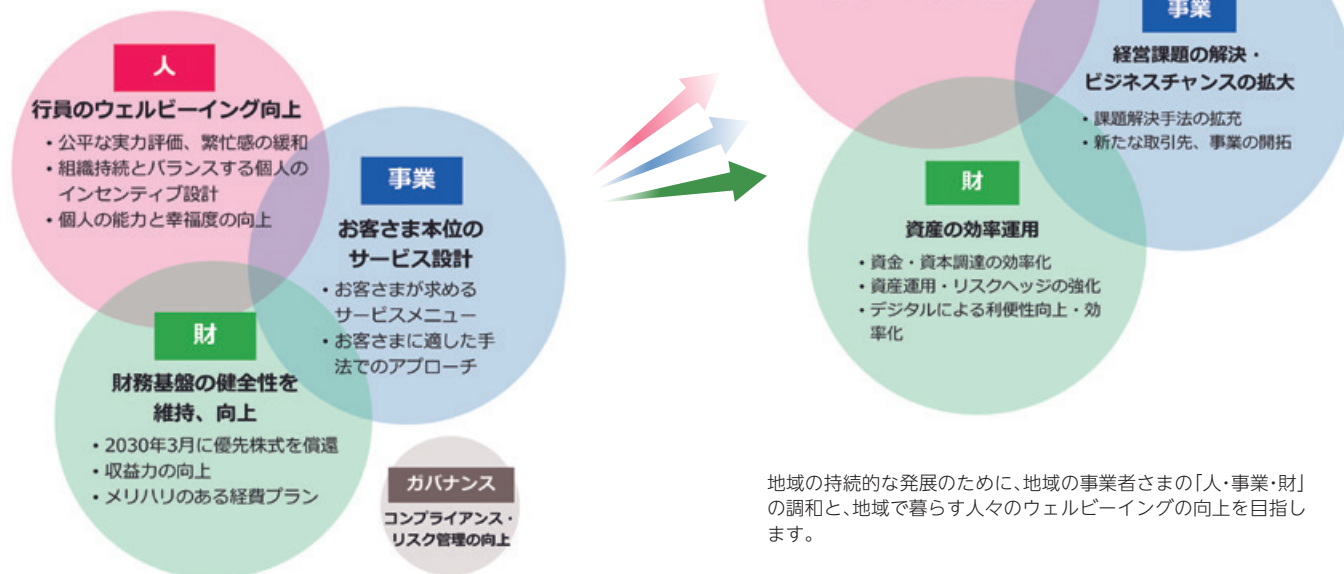
当行は、2018年度から2026年度までの9年間で「こうぎん新創造」の計画期間として取り組んでまいりましたが、内外ともに環境や計画の前提条件が大きく変化したことから、このたび、中期経営計画のフェーズを刷新いたしました。

2024年度から2029年度を『地域とこうぎんの「みらい」』の計画期間とし、当初の3年間で第Ⅰ期「展望の共有」、次の3年間で第Ⅱ期「共に実現」の計画フェーズとして、ステークホルダーからの期待に応えるべく、経営スタイルの変革をより一層進めてまいります。

コンセプト



ベスト・リージョナル・コラボレーション・バンク
地域の発展のために、地域と共に最も汗を流す銀行



地域の持続的な発展のために、地域の事業者さまの「人・事業・財」の調和と、地域で暮らす人々のウェルビーイングの向上を目指します。

こうぎんが目指す「みらい」

みらいへ向かう！
地域のわくわくが集まる
新世代ターミナル

01 Values
こうぎんでこそ提供できる
価値の追求

商流やライフプラン等に対するコンサルティング
機能を強化し、「わくわく＝価値」を提供します

02 Professional
プロフェッショナリズム
の深化

互いに尊重し合い、学び、成長を実感できる、
お客さまと行員のウェルビーイング向上を目指します

03 Analog/Digital
アナログ/デジタル両面での
金融メディア(媒介)機能強化

“face to face” とデジタルチャネルを融合し
「真っ先に相談してもらえる」銀行を目指します

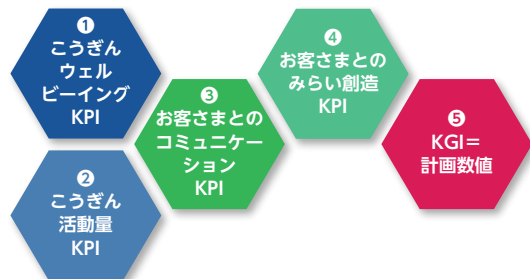
計画数値 (KGI)

*1 計画進捗率は、2024年度計画に対する2023年度実績からの進捗率
*2 顧客向けサービス業務利益＝貸出残高×預貸金利回り差＋役務取引等利益－営業経費

	前計画	計画 (第Ⅰ期)				計画 (第Ⅱ期)	
	2023年度 実績	2024年度 計画	2024年度 中間実績	2024年度 計画進捗率*1	2025年度 計画	2026年度 計画	2029年度 計画
総預金平均残高 (億円)	10,272	10,600	10,418	44.5%	10,900	11,100	11,300
貸出金平均残高 (億円)	7,328	7,500	7,307	▲12.2%	7,600	7,650	7,800
有価証券平均残高 (億円)	2,968	3,100	3,073	79.5%	3,300	3,500	3,500
コア業務純益 (投信解約損益を除く) (百万円)	1,631	1,810	1,018	56.2%	2,500	3,800	5,000
当期純利益 (百万円)	1,140	720	903	125.4%	1,190	2,090	2,900
顧客向けサービス業務利益 (百万円) *2	▲1,068	▲1,080	▲494	154.3%	▲760	10	800
OHR (コア業務粗利益ベース) (%)	83.8	86.4	84.2	—	82.8	75.9	69.5
自己資本比率 (%)	8.3	8.7	8.5	—	8.6	8.7	8.0
ROE (当期純利益/株主資本) (%)	2.1	1.3	1.6	—	2.1	3.7	5.0

2024年度中間期におけるKGIは、当初想定を信用コストは下回り、役務取引等利益は上回ったことなどにより、収益関係の計数は想定を上回る実績となりました。一方、貸出金平均残高はコロナ関連融資の償還が下押し要因となったことなどから進捗率は低位となりました。地域の事業者さま向けのソリューションを一層充実させ、より良いご提案に努めてまいります。

地域と共にわくわくする「みらい」を創るKPI



- ①行員のウェルビーイング向上と、
- ②行内の事務効率化によって、
- ③地域のお客さまとのコミュニケーションが増大し、
- ④お客さまに当行の価値を認めていただくことで、
- ⑤当行の財務指標が向上します。

*1 計画進捗率の定義は以下のとおり。

- (A)・(B)・(G)・(L): 2026年度計画に対する当年度実績の進捗率
 (C)・(E)・(F)・(H)・(I)・(K)・(M)・(N): 2026年度計画に対する2023年度実績からの進捗率
 (D)・(J): 2026年度計画に対する2024年度以降の実績の進捗率
 *2 主要業務・・・事業性融資、法人ソリューション、資産運用、消費者ローン

カテゴリ	KPI項目	2023年度実績	2026年度計画	2024年度中間期実績	計画進捗率*1	算出方法
こうぎんウェルビーイング KPI	職場ワークライフバランス満足度	67%	75%	72%	96.0%(A)	それぞれの年度について、(満足している行員数) ÷ (全行員数)
	有給休暇取得率	60%	80%	36%	45.3%(B)	それぞれの年度について、(有給休暇取得日数) ÷ (有給休暇付与日数)
	行員向け研修・セミナー受講者数	—	130%	36%	28.1%(C)	(2026年度の受講者数) ÷ (2023年度の受講者数)
こうぎん活動量 KPI	ミドルオフィスセンターでの預金関連事務時間比率	—	40%	0%	0.0%(D)	センター処理対象の預金関連事務について、(センター内処理時間) ÷ (総処理時間)
	紙帳票削減率	—	▲70%	▲12%	18.2%(E)	(2026年度までに削減した紙帳票年間使用枚数) ÷ (2023年度の紙帳票使用枚数)
	渉外 総活動時間	—	270%	126%	15.6%(F)	(2026年度の総活動時間) ÷ (2023年度の総活動時間)
お客さまとのコミュニケーション KPI	渉外総活動時間に占める主要業務*2 取組時間率	60%	85%	65%	23.7%(G)	それぞれの年度について、(主要業務取組時間) ÷ (渉外総活動時間)
	法人セミナー参加事業者数 (法人IB等含む)	—	140%	83%	59.3%(H)	(2026年度の法人セミナー参加事業者数) ÷ (2023年度の法人セミナー参加事業者数)
	個人セミナー参加者数 (職域・アプリ含む)	—	140%	58%	41.6%(I)	(2026年度の個人セミナー参加者数) ÷ (2023年度の個人セミナー参加者数)
	営業店によるライフプランニング訪問件数	—	2,400件	290件	12.1%(J)	(実数)
お客さまとのみらい創造 KPI	経営相談受付件数	—	200%	70%	35.0%(K)	(2026年度の経営相談受付件数) ÷ (2023年度の経営相談受付件数)
	ソリューション成約率	26%	30%	21%	70.0%(L)	それぞれの年度について、(ソリューション成約件数) ÷ (経営相談受付件数)
	アプリDL先数	—	+320%	164%	29.3%(M)	(2026年度までのアプリDL件数) ÷ (2023年度までのアプリDL件数)
	でんさい契約先数	—	+460%	112%	3.3%(N)	(2026年度までのでんさい契約先数) ÷ (2023年度までのでんさい契約先数)

2024年度中間期におけるKPIは、営業店によるライフプランニング訪問件数は、資産運用センター向けのトスアップ制度を2024年6月から開始しており想定どおりの進捗状況となっております。なお、でんさい契約先数の進捗率は低位の状況となっており、お客さまへの提案内容を改善してまいります。引き続き、お客さまとのみらい創造に向けて、サービス品質ならびにコミュニケーションの向上に努めてまいります。

高知県内企業初となる「プラチナくるみん」や「えるばし」の認定を取得しているほか、職員とその家族を対象とした健康経営を推進するなど、働きがいのある職場環境の整備を通じて、行員のウェルビーイング向上に取り組んでおります。



サステナビリティへの取り組み

株式会社高知銀行グループは、「地域の皆さまとともに歩み、地域とともに発展する銀行」を目指して「熱意」「調和」「誠実」を経営理念として掲げており、この経営理念に基づき策定した以下の基本方針に則り地域の持続的な発展に貢献する取り組みを行ってまいります。

サステナビリティ基本方針

株式会社高知銀行グループは、経営理念に基づく長期的な視点による「地域のために地域と協働する活動」を通じて、地域社会や地域の産業の持続的な発展に貢献するとともに、当行の企業価値の向上を目指します。

1. お客さまや地域の課題解決、産業の活性化に貢献するためコンサルティング機能を発揮します。
2. 環境問題への対応や防災に向けた取組みをサポートし、地域が享受する自然の恵みを守ります。
3. 人権を尊重し、多様なステークホルダーと協働することを通じて社会的な課題の解決に貢献します。

こうぎんSDGs宣言

株式会社高知銀行《こうぎん》は、SDGsの達成に貢献するため、以下の活動を通じて共通価値を育み、地域の持続可能性を高めていくことを宣言いたします。



Regional [地域]

地域が享受する自然の恵みを守るとともに、農林水産業をはじめとするさまざまな産業の活性化に努めます。



Social [社会]

コンサルティング機能を強化し、豊かな暮らしの持続やさらなる発展に向け汗を流します。



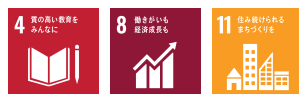
Environment [環境]

環境に配慮した活動を推進するとともに、環境保全につながる皆さまの取り組みをサポートします。



Governance [企業統治]

多種多様なステークホルダーと協働することによって、健全な経営を実現します。



株式会社地域商社こうちが酒米の精米事業を開始



当行グループの子会社である株式会社地域商社こうちは、高知県および高知県酒造協同組合ならびに高知県農業協同組合と「高知県内における酒米の精米事業に関する協定」を締結し、2023年3月に閉鎖されていた高知県内唯一の酒米の精米工場の再稼働に向けて準備を進めておりましたが、このたび「こうち酒米精米工場」として、2024年4月から酒米の精米事業を開始いたしました。

本事業を通じて、土佐酒のブランド力向上に貢献するとともに、土佐酒の文化と伝統の継承を高知銀行グループがサポートしてまいります。



こうぎんSDGs経営支援サービス

ご活用件数210件を突破

法人のお客さまのSDGs達成に向けた取り組みをサポートする「こうぎんSDGs経営支援サービス」を提供しております。

本サービスは、お取引先企業のSDGsへの取組状況を評価して、結果のフィードバックを行うほか、「SDGs宣言書」の策定支援や、ご希望に応じて当行ホームページに掲載しご紹介しております。今後もお客さまのニーズに応じたさまざまなソリューションの提供等を通じて、「持続可能な開発目標 (SDGs)」への取り組みを支援してまいります。

地域の子どもたちを対象としたさまざまな取り組み

地域の子どもたちを対象とした金融教育活動や各種イベントの開催に協力しているほか、「こどもサッカー教室」や文化・芸術活動の支援事業を継続的に実施しております。



こどもサッカー教室



こうぎんサマースクール



とさつ子タウン

よさこい祭りに参加

地域振興および社会貢献活動の一環として、地元高知のビッグイベント「よさこい祭り」に例年参加しております。



特設ページはこちら



防災教育に関する協定を締結

南海トラフ地震などの大規模な災害発生が予想されるなか、防災や災害復旧に関する知識やノウハウを共有し、災害復旧支援に役立てていくことを目的として、株式会社高知丸高および株式会社第一コンサルタントと防災教育に関する連携協定を締結いたしました。

協定締結後は、防災に関する知識の向上と対応力の強化を図るため「防災セミナー」を開催し、役職員が100名程度参加いたしました。なお、役職員13名は小型重機を操縦するための資格を取得しております。

今後も防災に対する取り組みを強化して地域に貢献できるよう取り組んでまいります。



こうぎんビビッドマッチを開催

当行は、高知ユナイテッドSCのJFL第18節ホーム戦において、当行冠試合「こうぎんビビッドマッチ」を9月1日に開催し、様々なイベントを企画したほか、行員家族も交えて応援に駆けつけ、試合を盛り上げました。

当日は対戦したヴェルスパ大分に0-1で惜しくも敗れたものの、観客動員数は過去最多となる11,085人が詰めかけ、大声援が送られました。

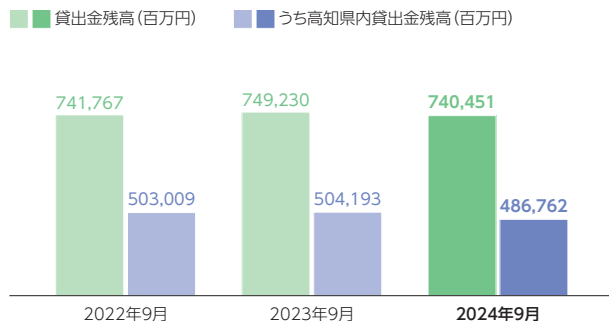
高知県内でも高知ユナイテッドSCのJリーグ昇格に向け、官民一体となって多彩なイベントが企画され、メインパートナーを務めている当行も、キャンペーン商品「高知ユナイテッドSC応援定期」を発売いたしました。



決算の概要

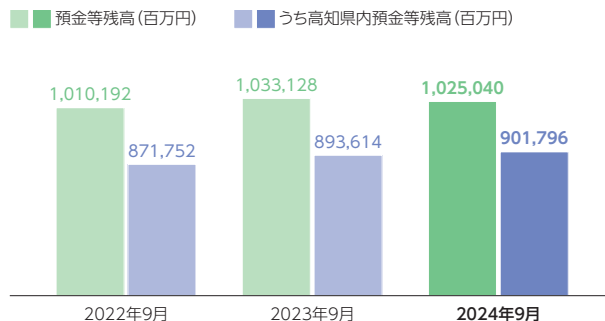
貸出金（単体）

お客さまの事業環境が変化するなか、金融仲介機能を発揮して地域中小企業の資金繰支援やさまざまなニーズに対し真摯に取り組んでまいりました結果、貸出金残高は個人ローンは増加しましたが、それ以外が減少したことから、全体では前年同期末比87億円減少して7,404億円となりました。



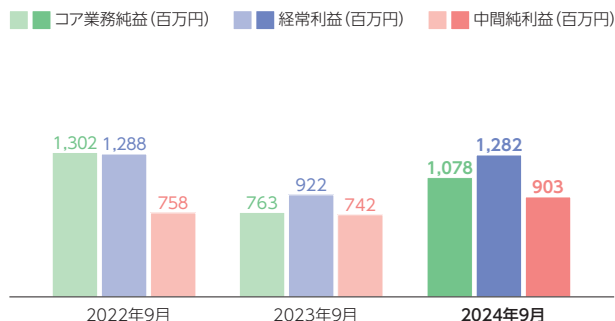
預金等（譲渡性預金含む）（単体）

地域における消費活動が持ち直しつつあるなか、個人預金は貯蓄から投資へ向かう流れも相俟って減少、法人預金も設備投資をはじめとした資金需要の高まりなどから減少し、預金等残高は前年同期末比80億円減少して1兆250億円となりました。



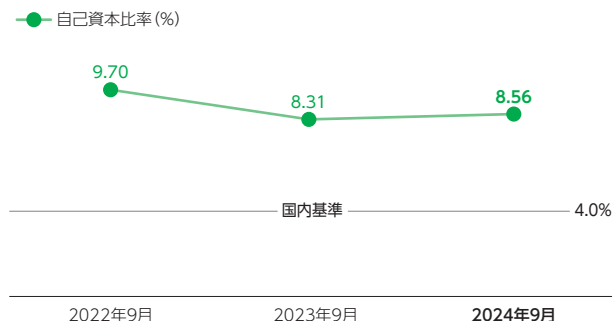
コア業務純益・経常利益・中間純利益（単体）

地域に密着した営業活動を展開し、業績の向上と経営体質改善強化に努めた結果、コア業務純益は10億78百万円、経常利益は12億82百万円、中間純利益は9億3百万円となりました。



自己資本比率（単体）

経営の健全性の重要な指標とされる自己資本比率は、前年同期末比0.25ポイント上昇して8.56%となりました。

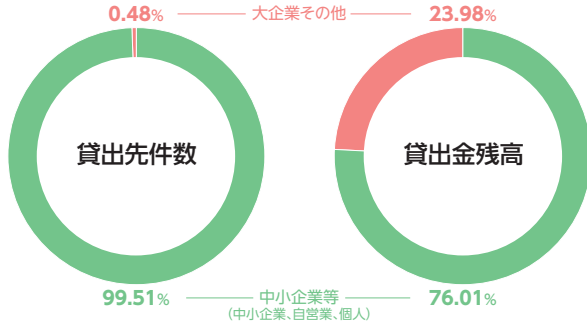


金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況

金融再生法開示債権及びリスク管理債権の合計は、前年同期末比6億12百万円減少して315億76百万円となり、総与信額に占める比率は前年同期末比0.03ポイント低下して4.16%となりました。

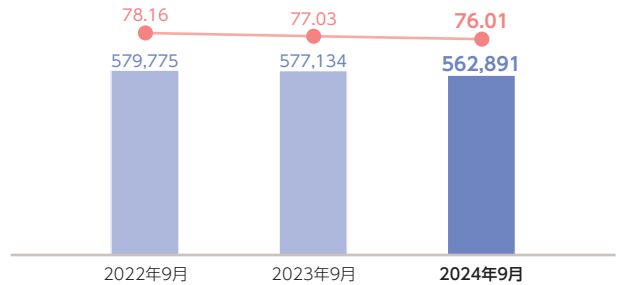
中小企業等に対する貸出金（単体）

中小企業等に対する貸出金の比率（2024年9月末）



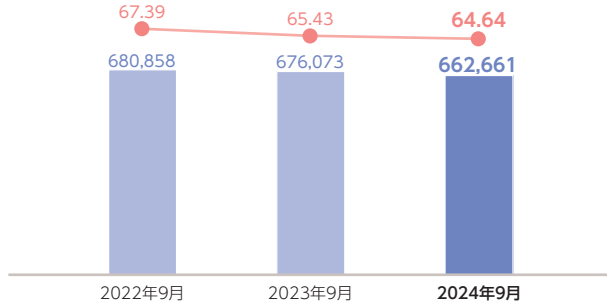
中小企業等に対する貸出金残高の推移

■ 中小企業等貸出金残高 (百万円) ● 貸出金に占める比率 (%)



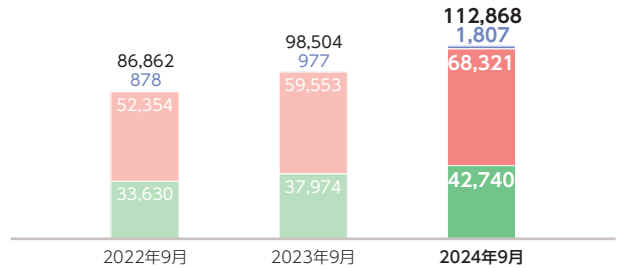
個人預金の推移（単体）

■ 個人預金残高 (百万円) ● 個人預金比率 (%)



預り資産の推移（単体）

■ 投資信託 (百万円) ■ 生保窓販 (販売累計額) (百万円) ■ 国債 (百万円)



株式のご案内

1 事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日まで

2 配当金受領株主確定日

3月31日および中間配当を行うときは9月30日といたします。

3 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

4 基準日

毎年3月31日の株主名簿に記載または記録された議決権を有する株主をもって、定時株主総会において権利を行使することができる株主といたします。

その他必要があるときは、あらかじめ公告して基準日を定めます。

5 単元株式数

単元株式数は100株であります。

6 株主名簿管理人等

- (1) 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- (2) 株主名簿管理人
事務取扱場所
大阪府中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社
証券代行部
☎ 0120-782-031
郵便物の送付先
電話照会先
受付時間9:00～17:00(土日休日を除く)

7 公告方法

公告方法は、電子公告といたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞および高知市において発行する高知新聞に掲載いたします。

なお、当行ホームページアドレスは<https://www.kochi-bank.co.jp/>です。

8 単元未満株式の買取・買増請求制度について

当行では、「買取請求制度」「買増請求制度」のご利用が可能となっております。

証券会社をご利用の株主さまは、お取引の証券会社へお申し出ください。

証券会社をご利用でない株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行へお申し出ください。



詳しくはこちら

株式の状況 (2024年9月30日現在)

普通株式	
発行可能株式総数	40,900,000株
発行済株式の総数	10,244,800株
株主数	5,909名
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場
証券コード	8416
第2種優先株式	
発行可能株式総数	1,000,000株
発行済株式の総数	680,000株
株主数	27名

1 大株主の状況 (普通株式)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
技研ホールディングス株式会社	1,169	11.50
高知銀行持株会	471	4.63
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	334	3.29
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	274	2.69
日色隆善	230	2.26
四国総合信用株式会社	206	2.02
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	181	1.78
株式会社技研製作所	169	1.66
株式会社ヨンキュウ	158	1.55
損保ジャパン株式会社	137	1.35

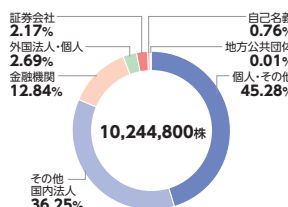
(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式(77,876株)を控除のうえ算出し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

1 大株主の状況 (第2種優先株式)

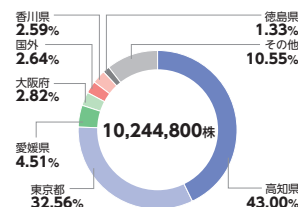
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社愛媛銀行	50	7.35
株式会社香川銀行	50	7.35
株式会社高知丸高	50	7.35
ダイコー通産株式会社	50	7.35
株式会社徳島大正銀行	50	7.35
株式会社ヨンキュウ	50	7.35
株式会社エス・ケー・ケー	30	4.41
株式会社技研製作所	30	4.41
北村商事株式会社	30	4.41
株式会社大東銀行	30	4.41
株式会社社 轟組	30	4.41

(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

1 株式所有者別分布 (普通株式)

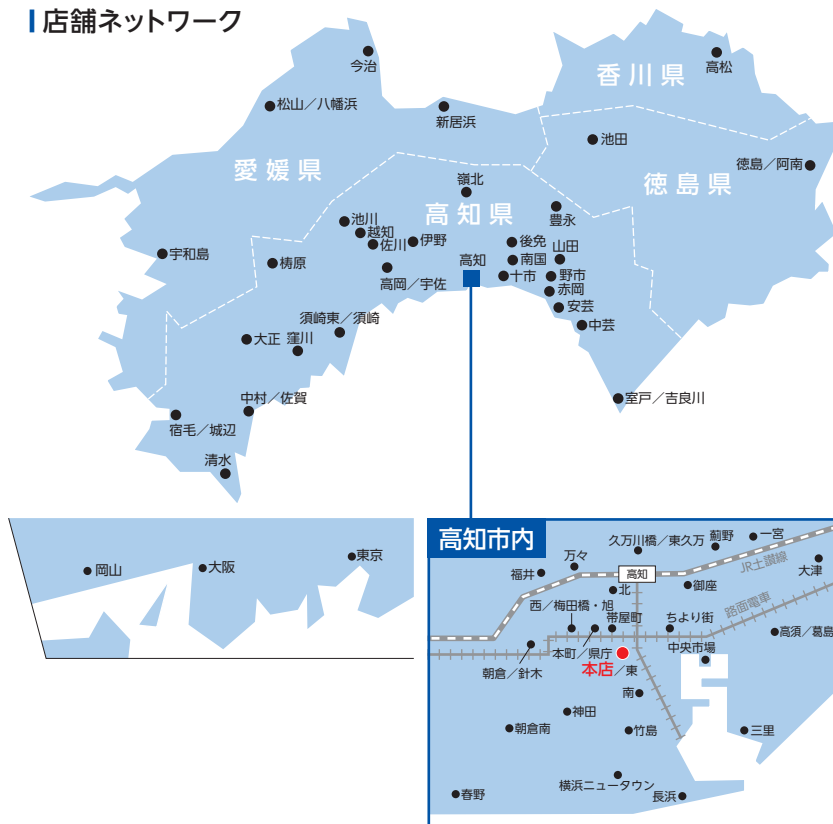


1 株式地域別分布 (普通株式)



ネットワーク (2024年9月30日現在)

店舗ネットワーク



ご相談窓口

住宅ローンなど各種ローンのご相談・お申込み

お問い合わせ ☎ 0120-712-362

■ こうぎんローンセンター

高知市堺町5-15 (高知銀行本店南側)

営業日・営業時間

平日 午前10:00～午後 7:00

日曜日 午前10:00～午後 5:00

※日曜日が祝日の場合も営業いたします。

※休業日: 土曜日、日曜日以外の祝日、年末年始、5月の連休

各種ローンや資産運用等に関するご相談・お申込み

お問い合わせ ☎ 0120-077-085

■ こうぎん相続&暮らしのサポートプラザ

高知市帯屋町二丁目2-14 OKAMURA帯屋町ビル3階

営業日・営業時間

平日 午前10:30～午後 7:00

※休業日: 土日祝日、年末年始、5月の連休

お問い合わせ ☎ 0120-501-235

■ こうぎん久万川橋プラザ

高知市塩田町12-3 (高知銀行久万川橋支店北隣)

営業日・営業時間

平日 午前 9:00～午後 5:00

土日祝日 午前10:00～午後 5:00

※休業日: 年末年始、5月の連休

お問い合わせ ☎ 0120-007-115

■ 旭コンサルティングプラザ

高知市旭町三丁目92

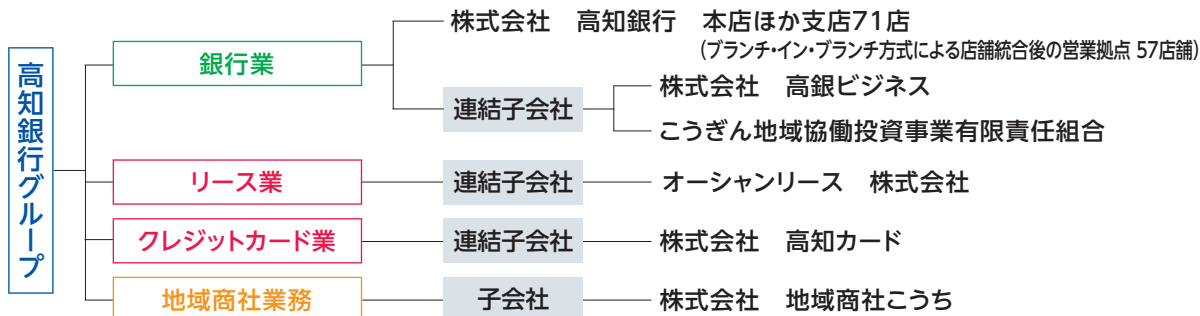
営業日・営業時間

平日 午前10:00～午後 6:00

※休業日: 土日祝日、年末年始、5月の連休

高知銀行グループ

高知銀行グループは、当行および連結子会社4社ならびに子会社で構成され、銀行業務を中心に、リース業務、クレジットカード業務、地域商社業務などの事業を行っております。



高知銀行公式SNS



THE BANK OF KOCHI, LTD.

〒780-0834 高知市堺町2番24号

TEL.088-822-9311 (代表)

<https://www.kochi-bank.co.jp/>